須木中学校入学式

で

とても、とても

でた。

5

その

んきにすご

こしてね。

かあさ

きいマどがたたくるホう、のの

でいれていれば

あれ

まおでか

ŧ

がいは

てくれて

なんとき なんとき

てスのんれつい

るホのに

す

ź

ز ک

ことがで

うに

、のこころ、

もえる

もえます

### た やさ おとうさ (1) に

「おとうさ」 「おとうさ」 「おとうさ」 介さ 古河第二小学校 1 三紀君 た茨城県2た茨城県2 うそ」 ま んに (七歳) いもらった 会文を 大臣賞で 大臣賞で 大臣賞で 大臣賞で

おもって「がんおとうさんのなっているとうさんのなった。 でなあっ さのれふそまいしたはつをなあお たがが くて です しはか きく 日 わのの まっん は、 つけつびょうのことば にめについて は、おとうよ は、おとうよ ないように、L めいだにぼくぶれとうさんは、 わかってにゅう このことば でか てみたくて ことばをお いきもちになります。いきもちにないけど、このことばをどうがいたっさんがぼくかいてくれたやいってとばをどうがになったとばをどうがでかなしいだにぼくがかなしいだにぼくがかなしいだにぼくがかなしいだにばなががだく かな な ま た。 のつし んばろう たませな うとの び そ で う うさ な いよ しさ L んう てんんゅ されいゃ É をたよな では し

でもぼ

<

るふ

いり

こえがさび

いをしつず では、だまされて でしてうだから。」

うて

っとだけでて

めから

,ることに においとこ さいひびい

とばをましばで、 そお きにすご を ってお あ り さ が

んこれかあ と やた

けで、ぼくのこっそをついてくないとおもいます。 し お と う だ く の とうさんのことくのこころはいてくれたお Þ 

い時

たいです。 たいです。 こう るおとう 「ドアを える Ź を  $\mathcal{O}$ あ にあいけて Ŕ いつ  $\mathcal{O}$ 

とうさ たぼさか ですや ż 11 · う そお

ちょっとが がばれてる ががいっぷ とうさんが いるし、パ 「おとうさん、 た んがよこになっていばいあるし、いいょういんのど いことが お あん こになってまるし、おおりまでいるし、おおんではあってまってまってまってまから はっているし、おいまががありました。 本た。

2

 $\mathcal{O}$ 

グー位だった。 が一位だった。 が一位だった。 本選手権、大会 が一位だった。 が一位だった。 年 ぶ 大り 録選種ルバル 会二 界ラ 目バ 56 がマニタ 08 | 0ラ 日泳向 キ秒マ 目 ン 08 日

チーものを見る。 番いは温 最も た。 間 第二 が  $\mathcal{O}$ で話いた てにはが

年二 月 の競 にベ泳 出ス人 しト生 たタ

学 涼 番 44 は 今 か と 手 。 秒のじに

ベ去学ス年の をマ している。 品校、大 高校、大

第1号

がた

ゆう

さは、

がじ

がけま

つつに

りど、おとう! おとうさん!

さし っんっし

てのてん

いそるし

うういで

お 0

たから

で

ほ

 $\lambda$ 

とう

な

ただ

V

ま!」

そう

0

はひこ こびとこ れいばの

が

ぼく

つおお

が

力江

は璃

わ子

れ選

る手

59 イ と 5月の主な行事!

教育相談、ALT来校

ドリームジャンボ学園

21日(金) 合同運動会前日準備

全校専門委員会

全国学力学習状況調査

ALT来校

生徒総会に向けての学 級討議、眼科検診

一最 足の筋力も戻りき 歌ひとつ分だ。 r き上がら 直後、 理 き上がら な 4 ユ 出 11 あ トしの五詰 そ つか重遅しし が

。 ば ま し 後 て 長 に の 03 ル腕を ŋ をを命

10日(月)

歯科検診、全校集会 11日(火) 18日(火) 尿検査(1次)

運動会合同練習 19日(水)

振替休日 20日(木)

22日(土) 第11回合同運動会

25日(火)

27日(木) 読み聞かせ(1・2年)

28日(金)

31日(月)

とつ タ 息 を吐む

クの

۲,

間の日

だ代本

定

っ表

た内

確

認した。

 $\mathcal{O}$ 

横

に

は

この分か のご十五女ー の二十五女ー をけ出した を計出した を計出した をオ

トとしての競泳深る中、池江選手なり五輪に照準を終りまな水気を再開。もがきな水気ながら好きな水気ながら好きな水気ながら好きな水気ながら好きな水気を開います。 を続ける。 トップ S等で発信 テが む るこ 念。 血. し、闘

ひとて る自

っきな 病宣子の 子のよう おきない。 マリンピッ 三年ぶり の数字。 秒 板を

れい選 手 中め泳き絞木理選手 専白て 病 番 と調

## も つ

9名でスタ

立とセンターにて第七十 五回入学式を挙行いたし 五回入学式を挙行いたし 学校に、新たに四名の新 学校に、新たに四名の新 での令和三年度のスター での令和三年度のスター 0) 名き新中し

◇ ◇ 丸 平

田田

千奈津

陽子

学校で楽した。 欲 L いと願いと解れている。 た。  $\mathcal{O}$ 入学式で しく学んで成長に。三年間、中の決意を述べて 頭います

催十の五

新日

生徒会主催の大力の新入生

新対催主

をしし

動に

0



### 令和3年度職員紹介!

須た

し込長

まめの

生を代

表

1 校長 佐土原 誠

取り組んでいきまで、これまでの伝では、生徒会執行をは、生徒会執行をは、生徒会執行をは、生徒会執行をは、生徒会執行をは、生徒会執行をは、生徒会執行をは、生徒会執行をは、生徒会執行をは、生徒会執行をは、生徒会

も継動中学

- 2 教頭 竹之内千春(1年英語)
- 浩子(1年担任、音楽·家庭) 教諭 齊藤
- 小田 昭彦(1年副担、技術・保体)
- 平田 千恵(2年担任、数学
- 藤本 明広(2年副担、社会) 教諭 黒木 泰貴(3年担任、国語)
- 8 教諭 中山 由記子(3年副担、英語)
- 養護教諭 丸田千奈津
- 10 主事 倉元 彩希
- 技師 末次 正明
- 非常勤講師 押領司 誠(美術)
- 非常勤講師 中村 圭介(理科)
- 図書館協力員 井上 陽子 15 ALT ケンジ・セイード
- ※令和3年度は、この15人で力を合わせて 頑張りますので、よろしくお願いいたします





紹介を行 ま

い歓迎会でした。 が想いが伝わる微いないが伝わる微いが伝わる微いないという先







須木中学校

文責:佐土原誠

......

な僕しがで年で年り

と模だし 「 思範かてそ模僕と の範のが

た。にはま生

人らしの範のが僕業假

次い年間で好

H

宮日新

聞

掲

載

° +

地担の

`か当

学の

5

を

植

お総会を ときまし 受業 が 夢 ŧ 中 、ス のに 気持ちをはな気持ちの気持ちを タ た開回 開催 は 知 す観 る目 継生 で漂

徒授うの

令 成長して欲<sub>-</sub> し年 い間

会

もじ  $\mathcal{O}$ 2 です

た桜笠 植木 樹 未来

飛空 一ぶ高 年夢 (木里海) ぶボ

二二模範  $\mathcal{O}$ 東原シャボ たしの範のが僕業假に というでは、 というではない。 というではない。 玉 社会 きく 変 構技的

生

を披

と繋

活が

ていき オキ (から新定かれ 学習 ら木き  $\Diamond$ 完全実 社 中ま (授業 る 学す。 指 羅な 導 育 計開 施 要  $\mathcal{O}$ 画等) 領) (を容) を 教 重 等 国 年

異

型ウ

1

第 四

波

止

対

策

のし日

た

資質 可地め て推  $\mathcal{O}$ 質がていまれた。 期 現 在 い進 とのはの まし な方保目のすて 。い力くし すでり々護標課 いにい気 がに実たレい御取践りし に切 のク防 手を止須広が全 を -シャ の励に家庭組 、タ 指 の木が感国 付 た中り染 消 が大変 しめ学

り替えたり、 だっても、これがある。 トーク給・トーク給・ 毒器 で 換気 た生活 たに校 イマ を り不で スス を +}-ハタギョ /給食が 接触型 を 必 お 11 甩 願 ス 死 をけュ

小 年

中合同 運 動会

# 感染リスクが高まる「5つの場面」

あ

n

### 密集 密接 密閉 **P** 当面は県内観光・平日旅 行をお願いします

#### 令和3年度PTA役員

(敬称略)

二郎 会  $\Rightarrow$ 副会長 谷 孝 片 副会長 地 亜理沙 ☆ 副会長 迫 将 成 副会長 中 間 文 恵 ☆ 吉 謙 = ☆ 村 千 春 書 記 竹之内 ☆ 菜 畑 真 ☆ 会 元 彩 希 会 倉  $\Rightarrow$ 

藤

屋

誠

公

誠

宏

監 杳 美 彦 牧 ☆ 小 [PTA重点努力目標] 「夢・感動を創るPTA活動の推進」

今

假

佐土原

~子どもの幸せを願って~ ○学校の話を聞こう運動

問

査

☆

☆

☆

顧

監

○新ノーメディアデー、家庭読書の推進

○あいさつ・語先語礼の徹底

İ



にたところで-授業改善や新認め、個性伸l となって生徒

を

ŧ

もりつけは小皿で

一人ひとり

0

れ

か

き

る

生

おの話 皆 冨 願 皆に 赤 会 どう

新ん役年事年での議とはお員世ののではは、 きま 議度 総会で 決は 認さ でコ LD た対 したが、高面で行ったが、影ではたいです。 で令和こうで、たいの。 で、たいの。 は

かたるたど っ °行ちん すう何かで範て生たき 人注も、間模よりででもしてを輩ことのでもという。 に意先としになる業年後であるでもでものでものでもである。 なお方でものでもでものでもできまれたない。 たこれないでもでもできまれた。 たこれないでも、 間模よ 年た と動 こまに

三なが いいら後た を でよも輩い模し年って

推奨認となった。 令 新年 新伸徒全度 **(**) 張の職の なの多員ス 学校 取た様がタ 確組め性一 認をのを丸

子育で10か条

この「子育て10か条」は、宮崎県PTA連絡協議 会が策定したものです。基本的な事ですが、とて も大切な10項目です。

是非、各家庭で率先して取り組んでいただきた いです。よろしくお願いいたします。

第1条 1日のスタートは、明るい笑顔の「おはよう」 で。

第2条「早寝・早起き・朝ごはん」で作ろう生活リ ズム

第3条「ありがとう」「ごめんなさい」がいえる子に 第4条 褒める・叱る・見守るが、子育ての基本

第5条 聞くときは、子どもの目を見て、最後まで

第6条 家族ぐるみで読書に親しむ雰囲気づくり 第7条 触れ合おう家族でスポーツ外遊び

第8条 語り合おう家族で夢を未来を

第9条 ケータイはルール守って情報モラル

第10条 大人がきちんと実行、社会のルール

家庭の教育力!

中ち評学中にてめ駆授 でいら便業 に、と校っまれした。 場月催校で二さ研 た 先 い 頭 I 進 研全 校口 こめC 十れ究国 K G やのナの ることと て、島根た証であれた証であるす。卒業 和会が 和会が 和会が 考立A 本れのや 多 禍 教 全学 美郷 とは 交流 育 つス 年た 様 てク 度 なお  $\mathcal{O}$ ŧ 二宮 车 の授町 根業あ 開は も三年 け 指 Ĵ 催県日崎 で業の 県 生る取 定 る すて構小年い想林生 すな美のがと組P と郷海中考がC され八人目県規 モ須年 研究 木度 れ八〜 ま会十開学 きの市をもが南士心え認をト中の を

3月、4月は

新しい食事のマナーは「みやざきモデル」 かめよう大声、大人数、長時間 みつつの密を避けて ざせきは間隔を空けて きれいに手指消毒 静かなマスク会食を 7.5 



人の移動が多い時期であり、感染再拡大を防ぎ、

協い免生立任う何や種て開力生疫活てをにと制し、催 て開月 しは昨 刀お願いいた生活様式の心を高めないない。 ます。 に た が 、 こ た が 、 て中とか限 て います。 一日開 ボボめな プログ のコ度 、半口の 定で ナ小 (土) 本 開 保 に をな計画を をな計画を がら新し はがら新し はがら新し 密 校催  $\mathcal{O}$ でれ 係 同 なで運 なを主よが、夫催め日五り延動 校舎内を変え

化造 予 局 る 革進知ル齢新化能化人 や雇 面 さ を 近用 等 を の日れ  $\overline{\phantom{a}}$ 環 にはA よじI層減 将境も の少 りめ うの大 `との進や るはで

でり成学さま須深ま果校れす木 さま須す

生き、生き、

的る

で

会に 会に 会に 大生方 のこれま で主体 で主体 では ないこれま

でに

 $\mathcal{O}$ 

記動など、対して 対しと取りを である。 対した組木来た場

る業的なの中校し

す飛展グる躍、ロ 技術な工産 がなすは 迎はし 一のまって日社 。い本 会

の者を題 きをたい工育視 ごの達を須た育め時夫課し 協皆成解木いとはない。 願 力様 す決中 必 を が方不や 学校 要り 生徒 るた 考え とを 援 1111 要 領 きれ すまま

7

った先

をし

を しなさい。 「落ち

着問

いいの

。 さし会

僕がこな員

ましず生行生僕ろがた卒し生しすなか徒動にはう「。業たはた

てさ三葉れを恥 でれ年をましず。 きて生聞すなか

書校に学 変の伴習 更教い指 書本 まが年

こと

三ると

よしな僕はう全導

後な

できて生すていは

です。三年からているとどれることが

この年ととにんてこれでいた。 、生いが指は、言わ動

2 改訂教 - 度より - 度より